

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 443

政策体系	23	事業分類	ソフト事業	所管部局	農林商工部 農林整備課			
会計	一般会計	科目	6. 農林水 - 2. 林業費 - 2. 林業振 明繰					
事業名	林道・作業道事業							
細事業名	森林管理道開設事業							
				評価表作成者	農林商工部 農林整備課	井尻 聡		

1. 事業の概要

流域単位での森林整備を促進するため、森林管理道を開設する。

2. 事業の目的と必要性

- ① 施策で目指す目標との関連付け
 丹波広域基幹林道との連絡体系により、流域単位での森林整備の促進を図り、地域の林業振興及び林業生産を推進する
- ② 事業を実施する必要性
 林道開設により、森林施業の効率化、低コスト化を図るためには必要な事業である

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	95,952	95,537	45,749	56,009			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0			
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0			
	国・府支出金	千円	66,941	66,857	32,004	39,200			
	地方債	千円	28,600	28,600	13,700	16,800			
	一般財源	千円	411	80	45	9			
職員等の従事人員		人/年	—			0.30			
人件費		千円	—			2,500			
事業費総額		千円	—			58,509			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

森林管理道奥山向山線開設工事 55,735,000円(工事請負費)

5. 事業結果の概要

森林管理道奥山向山線開設 L=561.0m

6. 活動の詳細

林道開設		
平成21年度繰越事業により延長542mの開設を実施し、事業完了した。	H21.9～H22.7	林道の整備が図れた。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

森林が持つ、公益的機能の充実を図り、次世代の林業生産に向けて広域基幹林道と併せて、必要な林道整備を行うことにより、森林整備を推進し森林資源の拡充を図る。
平成22年度をもって事業完了した。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

森林が持つ、公益的機能の充実を図り、次世代の林業生産に向けて広域基幹林道と併せて、必要な林道整備を行うことにより、森林整備を推進し森林資源の拡充を図る。

■平成21年度の所属長評価